
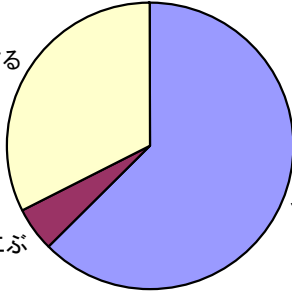


# カーボンフットプリント 登録情報

1. 製品情報			
1.1	登録番号	GR-BC02-13008	
1.2	製品名称 (日本語)	CO・OP 電子レンジにも強いラップ レギュラー 30cm×50m	
	製品名称 (英語)		
1.3	製品型式	—	
1.4	製品の主要仕様・諸元	品名 : 食品包装用ラップフィルム 原材料名: ポリメチルペンテン 添加物名: ポリブテン-1 (ポリオレフィン) 寸法幅 : 30cm×長さ50m 耐熱温度: 180度 耐冷温度: -30度	
1.5	CFP算定単位	販売単位	
1.6	公開日	2013 年5 月20日	

2. 事業者情報		
2.1	事業者名 (日本語)	日本生活協同組合連合会
	事業者名 (英語)	Japanese Consumers' Co-operative Union
2.2	電話番号	03-5778-8090

3. CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	CFP算定結果 (カーボンフットプリント)	1.2	kg-CO <sub>2</sub> e (端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります)
3.2	内訳 (ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等)		
	原材料調達段階	0.61	kg-CO <sub>2</sub> e
	生産段階	0.14	kg-CO <sub>2</sub> e
	流通段階	0.061	kg-CO <sub>2</sub> e
	使用・維持管理段階	0.0	kg-CO <sub>2</sub> e
	廃棄・リサイクル段階	0.39	kg-CO <sub>2</sub> e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	<記載内容>	<数値表示の単位>
		1.2kg	製品一個あたり
追加情報の記載内容	<p>1m当たりのCO<sub>2</sub>排出量は24gです。</p> <div style="text-align: center;">  </div>		
3.4	備考	電子レンジにも強いラップ のシリーズ商品として算定します。	

4. CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	<p>原材料調達段階における温室効果ガス排出量が最も多くなりました。これはラップそのものの生産に起因するものが大部分でした。原料使用量は実際のデータですが、原料製造時のデータは一般的な値を利用しているため、当製品固有の特徴を反映しない場合があります。</p> <p>また、廃棄リサイクル段階の排出量で最も多いのは、家庭から廃棄した製品の焼却処理により商品に含まれる炭素の燃焼により発生する排出量でした。廃棄方法は、一般的な条件を設定して評価しているため、お客様の利用条件と同じでない場合があります。前回の算定（登録番号CV-BC02-008 2011/5/18公開）以降、工場にて生産効率の改善を実施し、生産段階の排出量が少なくなったことが確認できました。</p>

5. 算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	【改訂版】プラスチック製容器包装	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-BC-02
5.3	利用した二次データの考え方	・基本データベース(ver. 1.01)を優先して利用し、利用可能データ(国内)Ver.1.03、利用可能データ(3EID)で補完した			

6. 検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	—
6.3	検証番号	CV-BC02-13008	6.4	検証有効期限	2016年5月6日

7	備考	—
---	----	---

(※) 二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。  
<http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html>